

平成26年6月1日発行 通巻221号 昭和40年8月21日第3種郵便物認可 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会 〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-18建設会館3F TEL077-522-1615/FAX077-523-1602

### 公益社団法人滋賀県建築士会

 $\textbf{URL}: \texttt{http://www.kentikushikai.jp/} \quad \textbf{mail}: \texttt{shiga-sa@mx.bw.dream.jp}$ 

湖国が滋る・水と緑の街づくり

# CONTENTS

- まちづくり委員会7月1日は建築士の日・・・・・・・2
- ・平成26年度第1回 滋賀県木造住宅 耐震診断員および滋賀県木造住宅耐 震・バリアフリー改修工事講習会に ついて
- ・アイ・湖国びと・・・・・・
- ・2014年度第8回公益社団法人日本建築士会連合会まちづくり賞の募集・・4
- 女性委員会2014 びわこペーロン 参加者募集・・5
- ・地区だより・・・・・・ 5~6 湖東地区 甲賀地区 高島地区
- 6月の暦
- ・残しておきたい滋賀の建築第2回



「残しておきたい滋賀の建築」 石田歯科医院建物

先月号にひきつづき大津市中央(旧坂本町)界隈を巡ります。写真は中央1丁目、通称 浜町通りに面して建つ、昭和12年竣工 木造2階建ての石田歯科医院である。

スパニッシュ瓦葺きの洋風外観が目を引く瀟洒(しょうしゃ)な建物で、平成22年木造主屋と共に国の有形文化財に登録された。

- 旧坂本町町名由来 -

天承14年(1586年)それまで坂本にあった城が大津に移された時、城と共に坂本から大津に移住して来た人々が作った町で、この町名となった。坂本町は湖岸に面し、湖上輸送の便がよかったため、江戸時代には町内に諸大名の蔵屋敷が建ち並んでいた。

(大津市説明板より)

# まちづくり委員会

# 7月1日は建築士の日

1950年(昭和25年)7月1日、建築士法が施行されたことを記念して、1987年(昭和62年)に7月1日を「建築士の日」とし、「建築士の質と地位の向上」を目指し、また「建築士」を社会に広くPRし、われわれ自身も改めて建築士の意識を再確認する日として制定されました。

(公社) 滋賀県建築士会では第8回「建築士の日」フェスティバルとして建築士の役割、建築士会の存在を広く県 民にアピールをします。また、建築相談会も行います。お買い物のついででも結構ですので、ぜひ、ご参加ご協力を よろしくお願いします。

●開催日時 平成26年6月28日 (土曜日) 10:30~12:00ごろまで

●開催場所 長 浜 会 場 イオン長浜店 長浜市山階町271-1 近江八幡会場 イオン近江八幡店 近江八幡市鷹飼町南3-7





平成26年度 第 1 回 滋賀県木造住宅耐震診断員および <u>滋賀県木造住宅耐震・バリアフリー改</u>修工事講習会について

### ●期日および日程

【期 日】平成26年7月17日(木) 午後1時~午後5時(受付12時30分~)

【場 所】G-NETしが 滋賀県立男女共同参画センター 大ホール

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4 (JR近江八幡駅下車南口より500m 徒歩10分)

### ●申込方法等

【申込方法】申込用紙により郵送、FAXまたはメールにて

申込用紙は平成26年6月2日から県のホームページよりダウンロードできます。

【**申 込 先**】〒520-8577 大津市京町四丁目1-1 FAX:077-528-4912 メール:hb0101@pref.shiga.lg.jp

【定 員】200名(うち新規枠30名)

【申込期間】平成26年6月2日から6月30日まで

### ●その他

※講習会の案内は下記URLをご覧下さい。

http://www.pref.shiga.lg.jp/h/kenchiku/kenchikushidoushitu/sumai/taishin/0303kousyuukaiannai-syuuryou.html

# eye

### ― アイ・湖国びとの愛情視線 -

齋藤 江湖さん 東近江市生まれ。サイトウ明印舘の3代 目。路上ハンコ彫刻や書パフォーマンスな ど、多彩な表現で文字を刻む

# <sup>印章彫刻技能師</sup> 第21回 **齋藤 江湖**さん

# 対話から表現する「印」

認め印、銀行印、実印など、日常生活の至る所で使われるハンコ。結婚 する、家を建てる、会社を起こすなど人生の大きな節目、転機にもその役割を 果たす。東近江市の印章彫刻士、齊藤江湖さんは「その人を表現する唯一

無二のものを創造したい」と、ハンコづくりに取り組んでいる。

祖父の代から始まったハンコ職人の家に生まれた。幼い頃は店と自宅が離れていたこともあり、特に身近に感じることはなかった。高校卒業後、一旦はサラリーマンとして働いた。仕事について考えるようになった時、改めて家業と向き合った。

「祖父のハンコ帳を見て驚きました。これまで作ったものを押してまと



使う人のイメージを膨らませてハンコを掘る

めたものなのですが、個人のハンコ以外にも、茶舗や化粧品店のもの、神社 のお札などがあり、文字だけでなく、絵も施されたデザインで芸術的。すごい と思いました。仕事のいいも悪いも自分一人で責任を持つ職人の生き方も自分 に合っている気がして興味が湧いてきました」

3代目として後を継ぐため、大阪へ修業に出た。名匠、辻成軒氏に師事して印章作りの基本を学び、技術を磨いた。「いい職人になるためには感性を

磨くことが大切、仕事以外でいいと思うものにたくさん触れなさい」とアドバイスを受け、美術館へ足を運んだり、書を見に行ったりした。「きれいだと思うものを見て歩く中で特に感性に響いたのはごく身近な日常の中にあるフォルムでした。橋の欄干の一部分、時間と共に変化していくビルの影。街の風景や動きを形という概念で見ることが多かったと思います」6年間の修業を終えて1994年に帰郷。父と家業を営みながら99年、国家認定一級印章彫刻技能検定合格。2001



年には、第20回全国技能グランプリ、印章木口彫刻の部で金賞にあたる厚生労働大臣賞を受賞した。同時に手彫りの良さを多くの人に知ってもらおうと、路上でハンコ彫刻を始めた。「大阪の引っかけ橋で出会った外国の方が最初のお客さんでした。仕事で日本に来ていて今日帰るから3時間で仕上げてほしいと頼まれ、夢中で彫りました。完成した印鑑を手に「WOW!」と喜ばれた瞬間のうれしさといったら。一期一会

を形にできたような気がしました」 路上パフォーマンスはハンコに書

路上パフォーマンスはハンコに書 も加え、ドイツやイギリスでも行った。

07年には近江八幡市にある町屋を改修した複合店舗「尾賀商店」にも店を構え、お客さんとの対話を大切にしたハンコ作りに取り組む。 竹の根を使い、その人らしさをデザインした竹根印は、手紙や絵、 書に押す遊印または贈り物として人気だ。文字に込める表現の豊か さから表札や店の看板を頼まれることも多い。

「小さなものですが、一生もののハンコ。使う人が大切にしていること、生活スタイルに沿った個性を表すものをつくりたい。人生の節目に背中を押せるハンコであれたらいいなと思います |

(取材 M·Y)



使う人の個性が伝わってくる江湖さんのハンコ帳

# 2014年度 第8回 公益社団法人日本建築士会連合会 まちづくり賞の募集

■ **応 募 期 間:2014年4月1日火から6月30日**(月) 当日消印有効

■賞の趣旨:(公社)日本建築士会連合会では、より身近になった市民まちづくりのなかで、建築士や建築士会とし ての専門性をいかんなく発揮し、みごとにその役割を果たしてきた活動を支援するとともに、他団体、 地域との連携を強化した地域まちづくりのさらなる発展に資するため、優れたまちづくり活動等の実績 を評価・表彰します。

今回で第8回目を迎えるまちづくり賞への多くの活動事例の応募を期待します。

■選考対象:地域における継続的なすぐれた住まい・まちづくり活動の実績あるもの

例えば ●建築物調査、保全・再生 ②景観形成・街並み保全 ③地域活性化

4教育・人づくり 6ユニバーサルデザイン 6環境保全

**⑦**まちづくり的な住まいづくり **③**住環境整備 **⑨**防災まちづくり **⑩**復興まちづくり

■応募資格:・建築士個人、または、その建築士が参画しているまちづくり活動団体

・建築士会または会員が推薦する個人、あるいは団体

■選考・表彰:一次選考:応募事例の中から7件程度の候補を選考します。

最終選考:2014年10月23日に第8回まちづくり賞発表会&公開選考会を福島にて開催し、まちづくり 優秀賞 (3件)、まちづくり大賞 (1件:まちづくり優秀賞の中から選考) およびまちづく り奨励賞(4件)を決定し、全国大会「ふくしま大会」式典のなかで表彰します。

■応募方法:応募の手続き

応募用紙の入手方法

応募用紙は、(公社)日本建築士会連合会のホームページからダウンロードして下さい。 (ホームページ http://www.kenchikushikai.or.jp)

■提 出 先:(公社)日本建築士会連合会 地域活動部 「まちづくり賞」係

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館5階

Tel. 03-3456-2061 Fax. 03-3456-2067 E-mail: chiiki@kenchikushikai.or.jp

### ■選考の視点



### ■第7回まちづくり大賞



高岡の建築とまちづくり

# 女性委員会

# 2014 びわこペーロン 参加者募集

「びわこペーロン大会」の季節が近づいてきました。

今年も女性委員会は「10人漕ぎの部 女子」に参加します。

参加希望の方は公益社団法人滋賀県建築士会事務局までご連絡をお願いします。

**開催日:平成26年8月30日**仕 8:00~17:00 開会式8時 雨天決行

会 場:サンシャインビーチ大津市なぎさ公園・近江大橋西詰

申込締切:平成26年6月19日





# 第24回 2014びわこペーロン大会参加申込用紙

	□ 会員(地区名	) □ 非会員	
氏 名	電話番号(携帯番号)	FAX 番号	E-mail

※会員の方は「□会員」にチェックと地区名まで記載いただき、非会員の方は「□非会員」にチェックをお願いします。連絡先には、いつでも取り易い連絡先をご記入下さい。

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… (TEL.077-522-1615)

### 地区だより

# 湖東地区

# (公社)滋賀県建築士会湖東地区会員大会 および滋賀県建築士会湖東地域会通常総会報告

平成26年4月19日(土)G-NETしがにて(公社)滋賀県建築 士会湖東地区会員大会並びに滋賀県建築士会湖東地域会 通常総会を開催しました。今回は総会に先立ち、講

習会を企画し、日本建築士会連合会の「けんばい」の窓口となる㈱エイアイシーの安東専務を講師に招き、「けんばい」の改定内容および事故事例について、というテーマで行いました。事例を交え解り易く説明いただき、日頃から必要性は感じながらも取り組みづらかった建築士賠償責任補償制度についてよく理解で

き、その重要性をひしひしと感じました。

会員大会および通常総会には、山本会長のご臨席を賜り、 全ての議案について、特に問題なく承認され、予定通りの時間に閉会出来ました。

総会終了後には懇親会が行われ、山本会長を交えての宴会はおおいに盛り上がり遅くまで楽しく懇親でき、今年度の地区活動に向けてとても良いスタートが切れたと思っています。





# 甲賀地区

### 甲賀地域会総会並びに地区会員大会開催

甲賀地域会総会および地区会員大会をさる4月25日 甲賀市水口町の老舗料亭「や満平」にて開催しました。(ちなみに会場は井島副会長の設計です)

総会では平成25年度事業・決算報告承認のあと平成26年度事業計画・予算の承諾を得て、新年度の活動が始まる事となりました。

甲賀地域会・地区委員会では平成26年度も、昨年の豪雨災害を教訓として、建築士として出来る社会貢献活動や行政協力を継続実施すると共に、会員相互の交流事業や技術・法令研修等を中心に活動する予定です。

甲賀地区・地域会員 の皆様、本年度も各事 業へのご協力やご参加 をお願い致します。

> 甲賀地区委員会 竹田久志



# 高島地区

平成26年度 滋賀県建築士会 高島地域会 通常総会 及び 公益社団法人 滋賀県建築士会 高島地区会員大会 を開催

- ●日時 平成26年4月19日(土)
- ●場所 今津サンブリッジホテル

松田副会長を来賓に迎え26年度の通常総会を開催し、25年度事業報告、25年度収支決算報告、26年度事業計画 (案)、26年度収支予算(案)は、全ての議案に対して満場 一致で承認を頂きました。 引き続き公益社団法人 滋賀県建築士会 高島地区会員 大会を開催し、協議事項全て承認を得たことから、次回の 本会理事会に上程することが決定しました。総会後の懇親 会では、松田副会長にもご参加頂き、総会とは違い和気藹々

とした雰囲気の中、会 員相互の親睦が更に深 められ、建築士会、そ して会員がますます飛 躍する新年度になること を誓いました。



# 6月の暦

1	日	友引		11	水	赤口		21	土	仏滅	
2	月	先負		12	木	先勝		22	日	大安	
3	火	仏滅		13	金	友引	情報広報委員会	23	月	赤口	
4	水	大安		14	土	先負		24	火	先勝	
5	木	赤口	まちづくり委員会	15	П	仏滅		25	水	友引	
6	金	先勝		16	月	大安		26	木	先負	平成26年度 第1回 定期講習
7	土	友引		17	火	赤口		27	金	赤口	
8	日	先負		18	水	先勝		28	土	先勝	建築士の日 フェスティバル
9	月	仏滅		19	木	友引		29	日	友引	
10	火	大安	青年委員会	20	金	先負	女性委員会	30	月	先負	

## 残しておきたい滋賀の建築 第2回 滋賀銀行旧本店

写真は通称 浜町通りに面して建っていた滋賀銀行旧本店である。昭和9年竣工・鉄筋3階建ての本店には当時の銀行建物でよく用いられていたギリシャ神殿風の8本の円柱と柱頭飾りが外観を構成していた。現在の本店ビルファサードになごりを残している。

同年にはスクラッチタイル張り外観とテラコッタ装飾が印象的な大津市公会堂、柳ヶ崎に建つ岡田信一郎設計の琵琶湖ホテル(現在のびわ湖大津館)、大津警察署旧館が竣工している。

昭和9年、大津市は主要建築物の竣工ラッシュであったと言える。

